



- 2 エッセイ／“おかね”を語る
「お金」と「スタンド能力」について 漫画家 荒木飛呂彦
- 4 インタビュー／扉を開く
増田明美 スポーツジャーナリスト
東京五輪・パラリンピックに期待する「楽」の心と新たなレガシー
- 9 地域の底力——佐賀県唐津市
今、あらためてふるさとを誇り魅力を発信する
佐賀県唐津市
- 16 対談／守・破・創
齊藤 淳 J PREP 齊藤塾代表
若田部昌澄 日本銀行副総裁
英語をきっかけに自ら探究する力を育む
- 20 新連載・歴代日本銀行総裁小史～ Short History ～ 第1回
初代総裁 吉原重俊
- 22 FOCUS → BOJ 20 日本銀行金融研究所 経済ファイナンス研究課の仕事
各国の中央銀行関係者や世界トップクラスの経済学者が集う
「国際コンファランス」の運営を担う

日本銀行のレポートから
26 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2019年4月—
28 「金融システムレポート」—2019年4月—
- 32 トピックス
日本銀行券の改刷および500円貨の改鑄について ほか
- 35 AIR MAIL from Basel
精密なスイス時間

表紙のことば

日本銀行福岡支店は、昭和十六年（一九四一）十二月一日、県から譲り受けた産業奨励館を改装し開設されました。太平洋戦争直前の福岡市は、北九州工業地帯を支えた金融の要であり、軍司令部の所在地でもありました。

昭和二十年（一九四五）六月、空襲により市中心部のほとんどが焼失してしまいました。表紙の初代店舗も被弾しましたが、宿泊していた職員の決死の消火活動により焼失は免れました。こうして空襲被害を辛うじて免れ、那珂川岸にチョコレート色の風格ある外観を誇った同店舗は、市民の皆さまにも親しまれました。

その後、初代店舗は老朽化が進んだことなどから、現店舗所在地へ新築移転しました。ところが、現店舗へ移転後の昭和二十七年（一九五二）三月、初代店舗は出火により旧金庫館を除き焼失してしまい、職員だけでなく市民も心を痛めました。

現店舗は現在、建て替え工事を行っています。新たな店舗も皆さまに親しんでいただけることを願っています。

